

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、細江圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和5年6月30日（金）10時から11時30分まで
参加者	委員：12人（地区9人、事業所等3人）事務局1人 その他：11人（浜松市高齢者福祉課：2人、北区長高齢者福祉課：1人、コミュニティー担当：1人、地域包括支援センター細江：1人、市社協地域支援課：1人、市社協北地区センター：5人）
場所	奥浜名湖田園空間博物館 研修室
内容	<p>1. 挨拶 細江圏域生活支援体制づくり協議体 協議体会長</p> <p>ごみの問題について困っている方が多く、ごみの問題をもう1度協議したらどうかという提案があった。令和4年度第3回の協議体でグループワークを行い、どの地域でもごみを指定場所に持っていけないなどの課題があがった。今年度の協議体では、ごみ出し支援を中心に協議をし、行政と地域とともに解決出来たらと思う。今後、高齢化が進み、どこの地域でもごみの問題が増えてくると思うが、今回のごみ出しのアンケートを自治会に依頼して協議体の中で共有をしていきたいと思う。</p> <p>2. 自己紹介 新任の紹介（新任6名）</p> <p>3. 協議内容</p> <p>①令和4年度第3回協議体会議の振り返り ※令和4年第3回協議体会議議事録参照</p> <p>②地域包括支援センター細江より 事例発表：地域で相談・困りごと等</p> <p>地域包括支援センターは、基本的に65歳以上の高齢者の相談を受けている。介護保険サービスを利用するためには、ケアマネジャーが担当につく必要があるが、地域でケアマネジャーが不足している。街中に比べてお店などの社会資源や人口も少ないが、一方で高齢者の数は増えている。1人のケアマネジャーが担当できるケースが決まっているため、介護サービスを必要としている人にサービスが入らないことが課題。以前は、ごみ出しをしているヘルパーが足りなかったが、現在ヘルパーは落ちついてきている。</p> <p>③事前打ち合わせの情報共有 ※事務局より報告</p> <p>(1) ごみ出し支援の必要性和アンケートの目的について</p> <p>介護保険のサービスを使うまでの期間で地域の助け合いが必要になってくる。介護保険サービスを使うほどの状態で無くても、怪我などにより分別は出来ても指定された場所までごみを持っていくことが出来ない。今後ごみ出しの課題がさらに増えた時に対応する為、協議体で話し合っ、準備をしておくことが重要。日本人の特徴として、困っていても声を挙げられない人が多いが、声を拾い上げて地区社協などの地域の活動者と協力して解決に導いたり、共有したりする必要がある。アンケートの結果で、直ぐには解決出来ないこともあるが、参加者の知恵を借りてどうするか話し合うことも今後の協議体の材料になってくる。</p> <p>(2) アンケートの実施方法・実施時期について</p> <p>当事者向けのアンケートを自治会に依頼し、自治会メインでアンケートを実施する。</p>

	<p>それぞれの自治会でアンケートを班長レベルまで落とし、班長が隣保の状況を把握しながら実施する。民生委員や地区社協などの地域の支援者に対するアンケートは、自治会でアンケートを実施した様子を見て実施する。</p> <p>④ごみ出しアンケートの内容・実施方法についての意見交換</p> <p>Y/自治会の班長に依頼して、下から意見を吸い上げていく形でないとうまく行かないと思う。</p> <p>N/自分の地域でやるとしたら、自治会長と組長の会合でアンケートを依頼できると思う。</p> <p>S/三ヶ日地区社協では、家事支援をやっているので家事支援知っているのかもアンケートに入れて欲しい。昨年からの家事支援を地区社協で開始したが、ごみ出しの依頼はあまりない。今回のアンケートをきっかけに家事支援について知って欲しい。</p> <p>E/アンケートを実施する目的とアンケートの結果を集計してどのように活用するか自治会に依頼をする時に班長にも理解をしてもらう必要がある。</p> <p>A/引佐地区社協では家事支援をやっているが地域が広い。ごみ出し支援を1回くらいなら出来るかもしれないが、継続してやるとしたら難しいかもしれない。</p> <p>E/細江地区社協でも家事支援を実施しているが、担い手が少ないのが課題。依頼件数が多くなってしまうと対応しきれない。</p> <p>S/忘れてはいけないのは、自治会未加入者がいること。自治会未加入者は地域の情報が届きにくい。もう少し先の課題になるかもしれないが、自治会未加入者がいることも考えていく必要がある。</p> <p>⑤CSWより地域のごみ出しについての事例を共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみを溜め込んでしまっていた事例 ・ごみ出し支援を受けて生活している事例 ・ごみ出しのアプリについて <p>⑥市社協地域支援課よりごみ出し支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉的な視点でのごみ出し支援の仕組み <p>4. 令和5年度第2回協議体会議日程（案）について 令和5年10月25日（水）10：00～ みをつくし文化センター *事前打ち合わせ会：9月27日（水）10：00～市社協北地区センター（正副会長）</p> <p>5.その他 配布物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/6 地域福祉推進セミナーちらし ・7/9 フォーラムちらし ・市社協北地区センター長より台風2号の市社協の動きを説明 <p>6.閉会 細江圏域生活支援体制づくり協議体 副会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>7月中旬～8月下旬を目安に自治会にごみ出しアンケートを依頼し実施する。アンケート結果を地区社協、民生委員などと共有し、ごみ出し支援の仕組みについて検討する。</p>